

しまね いきいきねっと

公益財団法人
ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp>

Vol.184

NPOのための令和8年度おススメセミナー情報！

令和8年度がスタートしました。今年度の機関紙発刊予定とNPOのためのセミナーを準備していますので、新たな発見と出会いの機会をぜひご活用ください。皆さまのご参加、お待ちしております。最新情報は「フレフレしまね」をご覧ください。

フレフレしまね
はこちらから↓



2026

※セミナーの内容・時期は変更になる可能性があります。

<p>2026 5</p> <p>😊😊 専門相談や センパイNPO派遣は 随時、受付中! お困りのことなど、いつ でもご相談ください</p> <p>機関紙 いきいねっと 発刊</p>	<p>6</p> <p>第1回 資金調達セミナー@東部 DAY①6/18(木)</p> <p>活動資金について 考えている方・団体 は、まずはこのセミ ナーに参加しよう!</p>	<p>7</p> <p>第1回 資金調達セミナー@東部 DAY②7/9(木) DAY③7/30(木) ※DAY①～③ 連続講座</p> <p>😊😊 定住財団スタッフ が伴走します!</p>	<p>8</p> <p>情報発信力強化セミナー DAY①8/25(火) 午前開催@東部</p> <p>団体活動に欠かせ ない情報発信につ いて学ぼう</p> <p>機関紙 いきいねっと 発刊</p>	<p>9</p> <p>情報発信力強化セミナー DAY②9/29(火) 午前開催@東部</p> <p>実際に手を動かし ながらのセミナー です。DAY①参加 が必須になります</p>
<p>10</p> <p>第2回 助成金申請書 書き方セミナー・助成 制度合同説明会 10/8(木)@松江 10/21(水)@浜田</p> <p>秋にも開催! 活動に 活用できる助成金を 探してみよう!</p>	<p>11</p> <p>NPO事務力セミナー& 検定 NPO法人限定 中国ろうきん NPO寄付システム 募集11/1～11/30</p> <p>機関紙 いきいねっと 発刊</p>	<p>12</p> <p>第2回 資金調達セミナー@西部 12～1月開催予定</p> <p>😊😊 第2回は西部の 開催! もちろん スタッフの伴走 付き!</p>	<p>2027 1</p> <p>😊😊 地まみ 地域づくりを 「愛」します。</p>	<p>2</p> <p>NPO事務力セミナー (法務局手続き・会計 事務等)予定</p> <p>法務・会計などの 正確な事務処理 について学ぼう!</p> <p>機関紙 いきいねっと 発刊</p>

◇今年度もNPO同士の繋がり、交流を深めるためのNPO交流会を企画中です。

今年度最初のセミナー開催！

4月に「助成金申請書 書き方セミナー・助成制度合同説明会」を開催しました。松江会場、浜田会場、隠岐会場（WEB配信）で行い、多くの方に集まっていただきました。前半の書き方セミナーでは、申請書を作成するにあたってのポイントや、助成事業が終了した後の活動資金についての考え方、資金調達についても学びました。後半の助成制度合同説明会では県内の助成団体8団体が集まり、各制度について説明や個別相談会を行いました。10月にも開催を予定しています！

書き方セミナーの様子 →



↑助成パンフレット
等、資料置き場

合同説明会の様子 →

令和8年度のスタッフ紹介 🍌

令和8年度のふるさと島根定住財団地域活動支援課（松江事務局）と石見事務所のメンバーをご紹介します！今年度はこのメンバーで県内各地のNPOや地域づくり団体の皆さまを応援していきます。各地域に出向きますので、お気軽にお声がけください！どうぞよろしくお願いいたします。



▲地域活動支援課（松江事務局）メンバー



▲石見事務所メンバー

休眠預金で防災や災害対応を強化！ 島根の実行団体が助成事業終了

中国5県休眠預金等活用コンソーシアムによる2022年度採択の休眠預金等活用事業が、このたび3年間の助成事業を終了しました。ふるさと島根定住財団は、中国5県の中間支援組織によるコンソーシアムの資金分配団体メンバーとして、島根の2つの実行団体（特定非営利活動法人石西防災研究所、社会福祉法人島根県社会福祉協議会）の伴走をさせていただきました。「防災・減災・災害支援」という共通テーマのもと地域課題に向き合い、ネットワークや対応力の強化を推進してきた実行団体の事業をご紹介します！



休眠預金活用事業

特定非営利活動法人石西防災研究所（益田）

事業名：市町村域での民間団体の相互防災支援ネットワーク作り

県西部を中心に、防災・減災に関するセミナーや啓発イベントの開催、団体へのアドバイス等を行うことで、各種団体や個人の意識面や行動面での認識や対応力の強化を図るとともに、これらをネットワーク化して相互支援できる環境を整備することで、地域全体の防災力向上を図りました。

地域における防災活動の強化の状況は、働きかけにより新たな防災活動を開始した団体の数等を指標に計り、目標を上回る23団体・個人が、新たな防災活動を各地で始めています。



▲避難所の設営演習



▲断層見学会の様子

社会福祉法人島根県社会福祉協議会（松江）

事業名：社会福祉法人等との連携による災害福祉支援活動体制整備事業

社会的脆弱性を抱えた被災者ニーズに応じた切れ目ない支援活動の実現に向け、災害ボランティアに必要な資器材保管庫の整備や、災害派遣福祉チーム（DWAT）の広報・啓発、多機関連携による災害ケースマネジメントの市町村モデル事業等に取り組みました。

これらの事業がベースとなり、災害福祉支援活動の総合拠点となる「しまね災害福祉センター」が開設され、被災者の生活再建等に向けた平時からの体制整備や人材育成、支援活動が進められています。



▲DWAT先進地視察の様子



▲資器材倉庫も整備

休眠預金等活用事業とは

2009年から10年以上取引のない預金等を、社会課題の解決や民間公益活動促進のために活用する事業。日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が指定活用団体を務め、全国で資金分配団体の公募を行っています。資金分配団体に採択された団体は、休眠預金等の資金を原資として実行団体に助成を行い、各実行団体が地域で民間公益活動を展開。社会的インパクト評価による事業評価が必須になっています。



詳細はコチラ▲

島根いきいき広場 - 助成金情報 -

詳しい情報・問い合わせ先などはサイトからご確認ください。

<https://www.shimane-ikiiki.jp>

島根いきいき広場 助成金

①助成金名 ②助成額（助成内容） ③締切

 <p>①「野村グループ基金」 みらい助成プログラム ②1団体あたり上限600万円 ③6/5(金)17時まで</p>	 <p>①伊藤忠記念財団 子ども文庫助成事業 ②「子どもの本購入費助成」「病院・施設子ども読書活動費助成」「特別支援学校図書支援助成」は各30万円 ③6/18(木)当日消印有効</p>
 <p>①はるやま財団 障害者支援団体等の活動に対する支援事業 ②1件当たり50万円以内 ③ 6/30(火)</p>	 <p>①フコク生命 THE MUTUAL基金 ②1団体あたり上限50万円 ③6/30(火)17時まで</p>
 <p>①太陽生命厚生財団 事業助成 ②1件 10万円～50万円 ③6/30(火)必着</p>	 <p>①第52回丸紅基金 社会福祉助成金 ②1件あたり上限300万円 ③6/30(火)</p>
 <p>①みずほ福祉助成財団 社会福祉助成金 ②20万円以上200万円かつ事業(研究)総額の90%以内 ③7/3(金)当日消印有効</p>	 <p>①第8回SDGsジャパンスカラシップ 岩佐賞 ②各部門賞金100万円～3,000万円(予定) ※受賞該当者がいない場合もあります ③7/7(火)</p>
 <p>①松の花基金 知的障害者向け助成金 ②1法人あたり5万円～100万円を目処 ③8/31(月)必着</p>	 <p>①島根経済文化振興会寄付金交付事業助成金 ②一団体等あたり上限50万円(事業費の1/2以内) ③8/31(月)</p>

Information

NPOに関する書籍も多数貸出しています!



ふるさと島根定住財団にある「交流サロン」ご利用ください!

ふるさと島根定住財団の松江事務局・石見事務所に地域づくり団体の皆さまが使えるスペース【交流サロン】があります!

交流サロンは、ミーティングスペースレンタルのほか、NPO 活動や地域活動に関する図書、印刷機の貸出を無料で行っています。

「ミーティングする場所がない」「NPO に関する本を読みたい」「イベントのチラシを印刷したい!」というときにぜひ!ご利用ください。



貸会議室

ミーティングや作業スペースに!
★Wi-fi、電源あります



印刷機

単色刷り(白黒)、利用無料!
★印刷用紙はご持参ください

利用&予約のご連絡・お問い合わせは、ふるさと島根定住財団の各事務所へ!



つながる寄附、広がる活動

—しまね社会貢献基金はあなたの活動を応援します！—

島根県では、皆様からの寄附金で積み立てた「しまね社会貢献基金」を活用し、NPO法人やボランティア団体等の社会貢献活動を支援しています。こちらでは、基金を活用された団体の活動をご紹介します。

団体紹介・理念(ミッション)

NPO法人あったかいいねっとは、多様な背景を持つ人々が個性を活かして助け合い暮らしていくことのできる地域共生社会を目指して、障がい者から高齢者まで様々な方が共に過ごす「共生型デイサービスお天気いいね」をはじめ、地域に開かれたサロン活動や各種助成事業等に取り組んでいます。



特定非営利活動法人 **あったかいいねっ**

[住所] 島根県浜田市熱田町1129-1

[電話] 0855-27-4966

[HP] <https://www.attakaiinet.com/>



事業の内容・実績

NPO同士がつながる地域共生型交流サロン活動(令和7年度下半期)

以前からNPO法人として事業に取り組む傍ら、浜田市内の小規模なNPOがそれぞれ孤立し、県東部のようなNPOによる交流の場がない現状に危機感を感じていました。そこで、しまね社会貢献基金を活用して、ネットワーク形成の「初めの一步」として、NPOの代表者をはじめ、市内の市民活動実践者や市のまちづくり担当課を交えたNPO交流会を2度にわたって企画しました。



第1回目の交流会では、12名の参加者が集まり、活動内容の紹介や現在の活動で困っていること、そして今後の展望などについて昼食を囲みながら語り合いました。後継者不足や業務負担の増加といった共通の課題もありましたが、活動する分野は異なっても「地域を良くしたい」という思いは共通しており、互いの強みを活かして支え合う可能性が見えてきたと感じています。また、交流会後には、ピアニストの方を招き、地域住民を交えたピアノコンサートの開催や、デイサービスで作ったお菓子の販売を行ったりするなど、人だけでなくお金も循環する仕組みを考えました。

そして、第2回目の交流会では、第1回目の参加者に加えて、県東部で実際にネットワーク形成事業に携わった経験のある方を招き、ネットワークの形成に関するディスカッションを行いました。交流会後には、参加者同士で連絡先を交換するなど、新たなつながりも生まれ、現在は、地域で子ども向けの活動を行うNPO法人を中心に、福祉分野の団体も交えた複合的なイベントの企画を検討しています。

わたしたちの団体が苦手なことであっても、他の団体は得意なこともあります。反対に、他の団体が苦手なことが、わたしたちの団体では得意だったりします。ネットワークを通じた助け合いにより、小さな事業所が集まって、大きな事業所並みの組織をつくることができれば、それぞれの団体の“色”を失うことなく輝いていけると信じています。

インタビュー

あったかいいねっ
理事長 植田さん



取材を通して感じたこと

今回の交流会の開催にあたり、浜田市内のNPO法人等へ何度もチラシや手紙を送り、参加者を募ったとのことでした。そうした熱心な働きかけと地域のNPOネットワークのこれからについて語る植田理事長の熱意に感銘を受けました。今後も、浜田市を含め、県西部のNPOネットワークがより一層広がっていくことに期待しています。

県内NPO情報

R8年3月末 現在

県内NPO法人数	全体	271
	内認定	6
	内特例認定	1
しまね社会貢献基金登録団体数		77
だんだん認証レベル取得団体数	全体	38
	内レベル2	29

発行元 (公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852)28-0692

E-mail: chiiki@teiju.or.jp

[石見事務所]

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階

石見産業支援センター「いわみぶらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp



島根いきいき広場
県民活動支援サイト

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

「島根いきいき広場」
LINE公式アカウント
ができました。



お友だち募集中!
登録をお願いします。



Facebookも日々更新中!
しまね県民活動支援センター
で検索してみてください♪